

創立149周年

学校だより



は
南風の子

中種子町立
南界小学校

令和4年11月20日

家庭で育みたい大切なこと～個性と夢～

校長 安満 浩之

11月の全校朝会で、読書月間にちなんで本の紹介をしました。それは、「こども 手に職 図鑑 仕事100」という本です。この本には、AIに取って代わられないような仕事ということで100の職業が紹介されていましたので、「ゲームプログラマー」の仕事を1つ紹介しました。今後、子供たちがどんな職業を選択するか楽しみですが、夢や希望をもって、自分らしさ（個性）が活かせる、やりがいのある仕事に就いてくれたらと思います。

「鹿児島家庭教育ナビ」では、個性と夢を育むために大切なことということで、次の3つのことが挙げてありましたので紹介します。参考にされてみてください。

1 過保護や過干渉はやめる。

子供の発達に応じてまかせる部分をしだいに増やしていくことで、子供は自らの成長を実感し、自信をもつことができます。

2 親の思いや考えを押しつけ過ぎない。

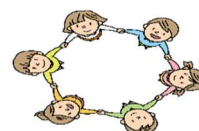
親の思いや考えを押しつけるのではなく、「あなたはどう思う？」とまずは子供の言い分をじっくり聞き、一緒に考えていく姿勢が大切です。

3 子供の自己肯定感を高める。

自己肯定感とは、「自分は生きる価値がある、誰かに必要とされている」と自らの価値や存在意義を肯定できる感情のことをいいます。この自己肯定感の高い子供は、自分に自信があり何事にも挑戦していく心を持ちます。

自己肯定感の高い子供を育てるポイント

- ① どんな時も「あなたの味方」と伝える。
- ② 小さな成功体験を積みませ、褒める。
- ③ 頑張りを認める。
- ④ 子供の話を真剣に聞く。
- ⑤ 感謝の気持ちを伝える言葉「ありがとう」を言う。



【12月10日は世界人権デー】

本年度も子どもたちには、学習活動や学校生活・各行事等の実施に当たり、人権同和教育の視点に立った取組をしてきました。世界人権デーに合わせ南界小学校では、12月1日から15日までを「校内人権旬間」とし各学年の実態に応じて、人権問題や人権意識に関わる学習を実践していきます。12月13日（火）は、異学年交流や人権擁護員の方にお話を聞くなどの人権集会を開催することにしています。家庭や地域でも人権についての理解が深まればと思います。

12月8日（木）に校内持久走大会を開催します。9時20分開会式、9時40分1・2年生、9時55分3年生、10時15分5・6年生スタート予定です。今年もコースは校庭と学校前国道緑地帯を周回するコースになります。保護者・地域の皆様の応援をお願いします。なお、当日荒天の場合は翌日の9日に延期し9：40からの開始になります。また、11月中旬よりコースを試走しますので、周辺道路では子供に気をつけていただくと幸いです。よろしくお願いたします。

